

市民と議員の対話の場

議会ふれあいミーティング「^{かた}語り座^ざあ」



令和元年度、第11回議会報告会が6月17日（水）から7月20日（土）までに市内11地区と全体会の12会場で開催されました。

参加者数 406名

新しく取り入れました

- ・参加者名簿への記名なし。
- ・全会場で語り座あミーティング（小グループによる意見交換会）を実施。テーマは「みんなで考える未来の菊川」。
- ・昨年度の報告会の意見を集計して各地区センターへ掲示し、シタイプロモーションの提言に活用。



会場のようす

各会場で様々なご意見、ご提案が出され、班ごとにまとめたものを最後に発表し、共有しました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

今回出された意見、提案を今後の議会活動の中で各委員会活動、一般質問、政策討論会などへ生かし、来年へつなげて参ります。

「議会報告会」とは…

市政全般に関して、議員と市民が自由に情報や意見を交換するものと議会基本条例に定められ、条例制定以降、毎年開催されている。

参加者からこんな意見や質問が出されました。

【議会活動報告】

- ・茶業振興の討論結果がどうか。
- ・予算に反映されていないのでは。
- ・全国では若い議員のなり手不足や定員割れがあるが、菊川市でも定数を削減して報酬を増やしていくような検討はあるのか。

【みんなで考える未来の菊川】

- ・未来の菊川市に市民が望むことを挙げていただきました。
- ・茶畑や原風景が残っている。
- ・避難場所が整備されている。
- ・菊川駅橋上化や自由通路の新設。
- ・老々介護を減らす。
- ・自宅看取りが増えていく。
- ・若い人が集まるまち。
- ・整備された公園で子どもたちが遊んでいる。

【その他】

- ・語り座あは、意見が言いやすかった。
- ・空き家問題で樹木に困っている。切ろうにも家の人がおらず、規定もないため、苦情にも自治会で回答ができない。何センチ伸びたら切れるような条例を早急に検討してほしい。
- ・老人のみの世帯が増えている。募金等の軽減ができないか。



グループのまとめを発表